

ウオダス 漁海況速報 No.1482

発行日 平成 18 年 5 月 8 日 <http://www.applenet.jp/aosui/>
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778
 住所 〒038-2761 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸384-37

5月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6
7	⑧	9	10	⑪	12	13
14	15	⑬	17	18	19	20
21	⑫	23	24	25	⑮	27
28	29	30	31			

○5月の対馬暖流の勢力は平年並み (東奥丸による定線観測結果)

三 厩 (5月1~5日)

ヤリイカ	定置網	51隻	184kg
------	-----	-----	-------

平 館 (5月1~5日)

サクラマス	定置網	57隻	77kg
ヤリイカ			452kg

大 畑 (5月1~5日)

ヤリイカ	定置網	5隻	414kg
(420 kg)	底建網	3隻	5kg
サクラマス	定置網	5隻	313kg
ウスメバル	底建網	3隻	1kg
ブ	リ定置網	1隻	2kg
タ	イ定置網	1隻	0.1kg
マ	ダラ刺網	1隻	11kg
サ	バ定置網	1隻	124kg

主要魚種の動き

○ヤリイカ (全漁法・5月1~5日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(8月~)	昨年同期比
小 泊	215kg	17%	58,475kg	371%
深 浦	78kg	55%	39,325kg	211%
沢 辺	65kg	57%	10,772kg	143%
(陸奥湾)				
平 館	452kg	88%	25,985kg	84%
(津軽海峡)				
三 厩	184kg	30%	19,818kg	58%
大 畑	420kg	38%	18,932kg	53%
(太平洋)				
尻 労	330kg	166%	3,438kg	261%

小 泊 (5月1~5日)

ヤリイカ	定置網	6隻	41kg
(215 kg)	棒受網	8隻	174kg
ウスメバル	一本釣	40隻	474kg

佐 井 (4月16日~5月5日)
(取りまとめ中)

下 前 (5月1~5日)
(取りまとめ中)



鰺ヶ沢 (5月1~5日)

サクラマス	定置網	4隻	186kg
タ	イ一本釣	2隻	16kg

尻 労 (4月26~30日)

サクラマス	定置網	9隻	1,005kg
ヤリイカ	定置網	7隻	199kg

(5月1~5日)

サクラマス	定置網	7隻	965kg
ヤリイカ	定置網	7隻	180kg
(330 kg)	底建網	6隻	150kg
ウスメバル	底建網	12隻	183kg
クロマグロ	定置網	1隻	34kg

○サクラマス (全漁法・5月1~5日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(12月~)	昨年同期比
鰺ヶ沢	186kg	73%	1,276kg	87%
(陸奥湾)				
平 館	77kg	86%	727kg	44%
(津軽海峡)				
大 畑	313kg	54%	33,048kg	-
(太平洋)				
尻 労	965kg	96%	25,593kg	161%

大 戸 瀬 (5月1~5日)
(取りまとめ中)

○タイ (全漁法・5月1~5日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
鰺ヶ沢	16kg	253%	322kg	37%
沢 辺	10kg	-	23kg	9%

深 浦 (5月1~5日)

ヤリイカ	底曳網	3隻	78kg
------	-----	----	------

八 戸 (5月1~5日)

サケ他	定置網	8隻	1,840kg
-----	-----	----	---------

白 糠 (4月11日~5月5日)
(取りまとめ中)

沢 辺 (5月1~5日)

サクラマス	定置網	3隻	207kg
ヤリイカ	定置網	3隻	50kg
(65 kg)	底建網	4隻	15kg
タ	イ定置網	1隻	4kg
(10 kg)	底建網	2隻	6kg

大切な命を守るための3つの基本
 海上に浮くこと (救命胴衣の着用)、連絡を待つこと (無線・携帯電話の活用)、救助の要請をすること (118番の活用)

沿岸各地の水温

日本海 9 ~ 11 °C台
陸奥湾 6 ~ 9 °C台

今回は、すべての地域で前回よりも昇温し、平均前回差は+0.7度でした。

昨年と比べると日本海側で-0.4度、津軽海峡で-1.2度、陸奥湾で-1.2度、太平洋側で-0.9度となっています。平均昨年差は-1.0度です。

平年と比べると日本海側と津軽海峡でやや低め、陸奥湾でかなり低め、太平洋側では平年並みとなっており、平均平年差は-1.0度でした。

◎試験船情報

●試験船東奥丸は4月28～29日、日本海において5月分の定線観測を行いました。その結果は右の表のとおりで、表面の最高水温ははなはだ低め、50m層はやや低め、対馬暖流の流幅はやや広めとなっていました。

下の図に舳作沖の水温鉛直断面図を示しました。前月に比べると東経139度を中心に水温が上昇しており、暖流が幅広く分布しているのがみられます。対馬暖流の勢力としては平年並みだったものと思われる。

●試験船青鵬丸は今週、日本海において沿岸資源動向調査を行う予定です。

(5月1日～5日)
津軽海峡 8 ~ 10 °C台
太平洋 8 ~ 10 °C台

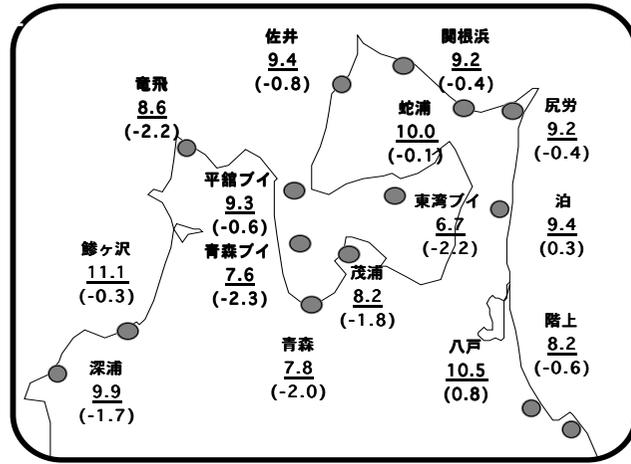


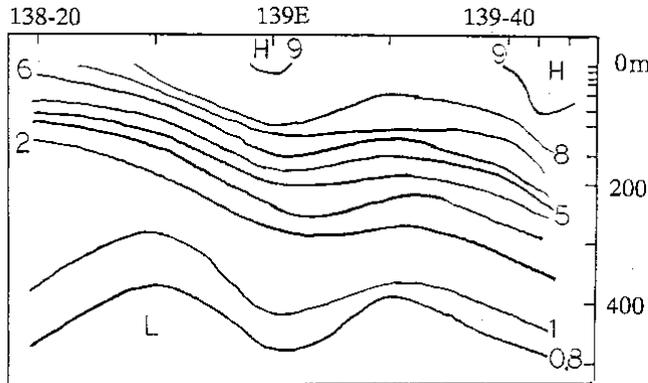
図 定地水温 (5月1～5日)
平均値 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	9.9	-1.7	-0.6	+0.7
鰺ヶ沢	11.1	-0.3	-0.2	+0.5
竜飛	8.6	-2.2	-1.9	+0.3
佐井	9.4	-0.8	-0.7	+0.7
青森	7.8	-2.0	-1.3	+0.6
蛇浦	10.0	-0.1	-1.2	+0.5
関根浜	9.2	-0.4	-0.9	+0.8
尻労	9.2	-0.4	-0.8	+0.4
泊	9.4	+0.3	+0.2	+0.7
八戸	10.5	+0.8	-1.1	+2.0
階上	8.2	-0.6	-1.8	+0.3
茂浦	8.2	-1.8	-1.3	+0.9
平館	9.3	-0.6	-0.8	+1.0
青森	7.6	-2.3	-1.3	+0.7
東湾	6.7	-2.2	-1.3	+0.7
平均	9.0	-1.0	-1.0	+0.7

対馬暖流流勢指標

4月27日～4月28日；東奥丸

		2002	2003	2004	2005	2006	平年差	平年比
各層最高	0m	12.3	11.9	13.1	12.4	9.6	-2.30	-202
水温	50m	10.62	10.10	11.33	11.11	9.18	-0.93	-113
(°C)	100m	10.31	9.19	10.85	10.13	8.81	-0.40	-47
流幅	舳作線	22.7	33.9	32.9	34.7	51.2	+15.8	+127
(マイル)	十三線	56.8	41.5	60.0	65.1	65.3	+14.7	+106
水塊深度 (m)		170	177	213	208	171	-15	-39
北上流量		2.27	1.79	3.00	2.35	1.96	-0.29	-47



県統計③ 漁獲数量はさばが増加、すけとうたらが減少

平成17年の漁獲数量を魚種別にみると、最も多かったのは、「ほたてがい」の93,169トン（構成比32.2%）で、「するめいか」80,628トン（27.8%）、「あかいか」38,767トン（13.4%）、「さば」31,614トン（10.9%）、「さけ」5,262トン（1.8%）、の順となっている。

これを前年と比較すると、漁獲数量が増加したのは「さば」23,844トン（対前年増減率306.9%）、「やりいか」395トン（31.9%）、「まぐろ」205トン（29.5%）、「ひらめ」194トン（27.0%）などとなっている。

一方、漁獲数量が減少したのは「すけとうたら」45,279トン（△91.6%）、「ほたてがい」9,553トン（△9.3%）、「あかいか」6,779トン（△14.9%）、「するめいか」3,582トン（△4.3%）などとなっている。

太平洋の海況 (5月1～2日)

概況；沿岸水温は7～8°C台

○太平洋沿岸域の表面水温 7～8°C台で、前回とくらべてわずかに昇温しています。昨年同期と比べると1度ほど低い水温となっています。

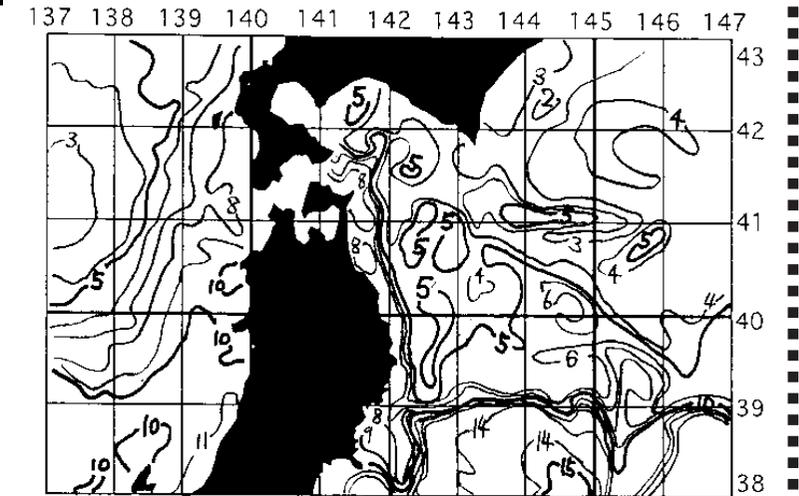
○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 8°C等温線で見ると東経141度40分付近までで、張り出しは前回と変わっていません。

○親潮系冷水の南下 5°C等温線で見ると北緯39度10分付近までで、張り出しは前回と変わっていません。

日本海の海況 (5月1～2日)

概況；沿岸水温は8～9°C台。

○日本海沿岸域の表面水温 8～9°C台で、前回と変わっていません。昨年同期と比べると1度ほど低い水温です。



資料：(社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況速報 第10号5月5日